

# はじめに

- ・準備1 Google Earthをインストールしよう
- ・準備2 Google Earthの使い方を覚えよう

## ■ 生物多様性情報を見てみよう

1. トップページから試作システムを開く  
Google Earthが立ち上がる
2. 県アイコンから表示したいデータを開く
3. 植生図の例： 拡大し、図枠アイコンから植生図（詳細）を開く
4. ダウンロード
5. 終了時は、必要なファイルを保存し、  
Google Earthを閉じる



## ・準備1 Google Earthをインストールしよう

1. Google Earthは、次のホームページからダウンロードして、インストールすることができます。ホームページを開きます。  
<http://earth.google.com/intl/ja/index.html>
2. 「Google Earthをダウンロード」ボタンをクリックし、「同意してダウンロード」ボタンをクリックし、画面の案内に従って、インストールします。
3. インストールが終了したら、デスクトップあるGoogle Earthのアイコンをクリックしてみましょう。インストールが完了していれば、Google Earthが立ち上がります。

## ・準備2 Google Earthの使い方を覚えよう

1. Google Earthは、デジタル地球儀です。地表の衛星画像や、地名、道路、建物などが表示されています。
2. マウスやキーボードを使って、地球儀をグルグル回したり、拡大したり縮小したりとさまざまな操作ができます。まず、直感でかまいませんので操作してみましょう。
3. 操作方法の概要や詳細は、次のホームページに紹介されています。

<http://earth.google.com/intl/ja/userguide/v4/tutorials/navigating.html>

<http://enchanted.cside.com/freesoft/google-earth2.html>

<http://earth.google.co.jp/userguide/v5/>

# ■ 生物多様性情報を見よう

1. トップページから試作システムを開く  
Google Earthが立ち上がる
2. 県アイコンから表示したいデータを開く
3. 植生図の例： 拡大し、図枠アイコンから植生図  
(詳細)を開く
4. ダウンロード
5. 終了時は、必要なファイルを保存し、  
Google Earthを閉じる

# 1-1 立ち上げ

## ① トップページを開く。

URL: <http://www.biodic.go.jp/trialSystem/top.html>

自然環境保全基礎調査

■ 生物多様性センタ-GIS管理提供システム(試作) **トップページ**

本システムは、生物多様性に関するGISデータをよりわかりやすく提供するために試作されたシステムです。

● GoogleEarthを利用することで、誰でも閲覧することが可能です。

**入り口はこちら**

- ① 「入り口はこちら」をクリックし、「開く」を選択するとGoogleEarthが起動します。地図上で都道府県、支所のバルーンをクリックしてください。
- ② 選択した都道府県、支所の調査項目一覧がポップアップで表示されます。



- ※ GoogleEarthをお持ちでない方は、**こちらからダウンロード**が可能です。
- ③ 調査項目をクリックすると、該当データが表示されます。
- ④ メッシュポイントをクリックすると詳細な植生図(回朝単位)が表示できます。



**マニュアルはこちら**

**データの説明・凡例はこちら**

● GoogleEarthをお持ちでない方は、こちらからダウンロードすることが可能です。

[GoogleEarthダウンロードサイト](#)

● 公開しているデータは、以下のデータ一覧からダウンロードすることも可能です。

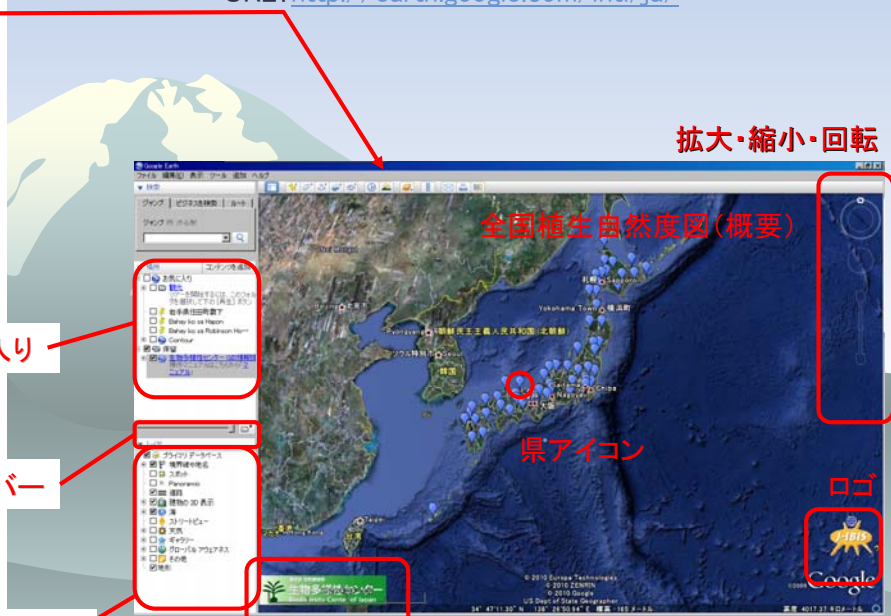
調査項目	調査回数	ファイル名	図影の内容	黒別・支所別一覧
	第2-3回	vg2	現存植生	

## Google Earthコンテンツ(地形・道路・地名・・・)

調査項目	調査回数	ファイル名	図影の内容	黒別・支所別一覧
特定植物群集調査	第2回	gk2	生育地原	
			生育地	
	第3回	gk3	生育地原	黒別・支所別一覧
		生育地		
※保全上調査の取扱いを要する調査は書かれておりません。	第5回	gk5	生育地原	
			生育地	
巨樹・巨木調査	第4回	hg4	分布地原	黒別・支所別一覧
			分布地	

## ② 「試作システムのダウンロード」をクリックする。Google Earth※が立ち上がる。 ※) Google Earthを事前にインストール要。

URL: <http://earth.google.com/intl/ja/>



**拡大・縮小・回転**

**全国補生自然地図(概要)**

**お気に入り**

**透過指示バー**

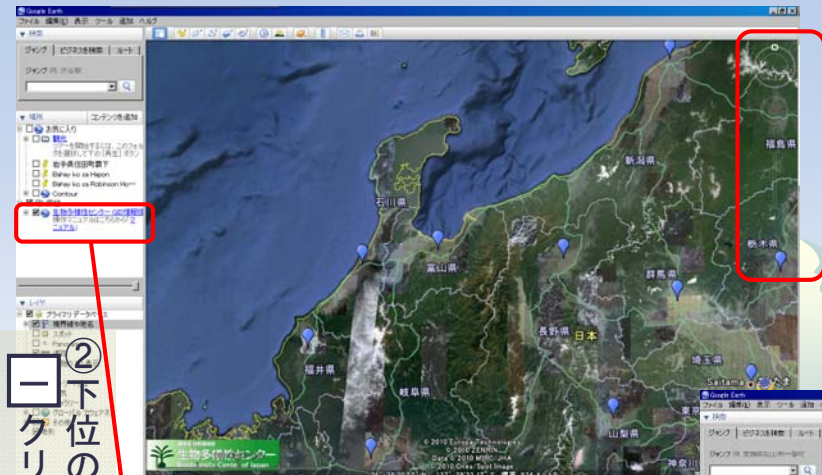
**県アイコン**

**ロゴ**

**サイン**

# 1-2 全国の植生自然度図や赤色立体地図(地形)

全国植生自然度図(概要、環境省生態系ネットワーク・マップより)



①拡大・縮小、回転など。マウスやキーボードでも操作できる。※

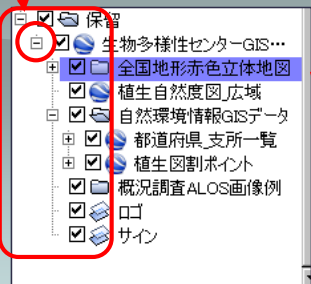
※) Google Earthユーザガイド

<http://earth.google.co.jp/userguide/v5/>

赤色立体地図(地形、SRTM90mメッシュ)

②下位の項目は、  
一クリックで閉じることができ、  
+クリックで開き、

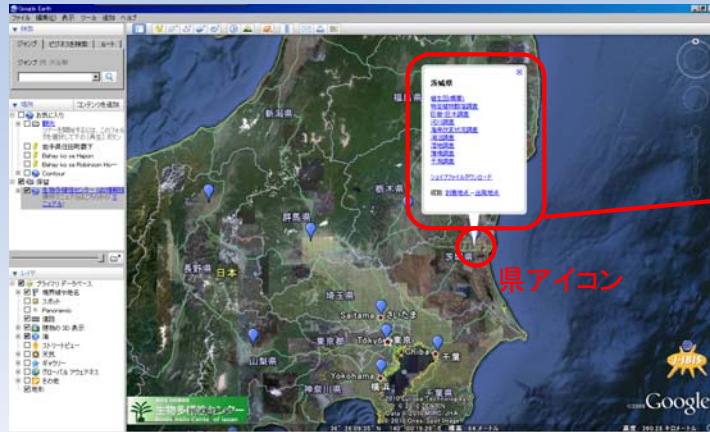
③チェックボックスのオン・オフで、表示・非表示できる。



※大きなデータは、  
拡大してから表示  
すると速い。



## 2. 県アイコンから表示したいデータを開く

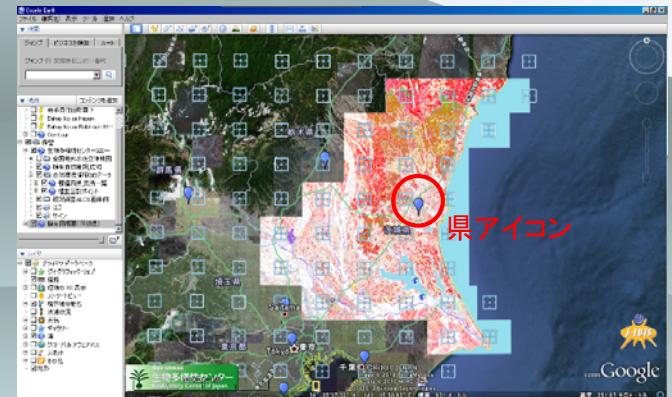


### 茨城県

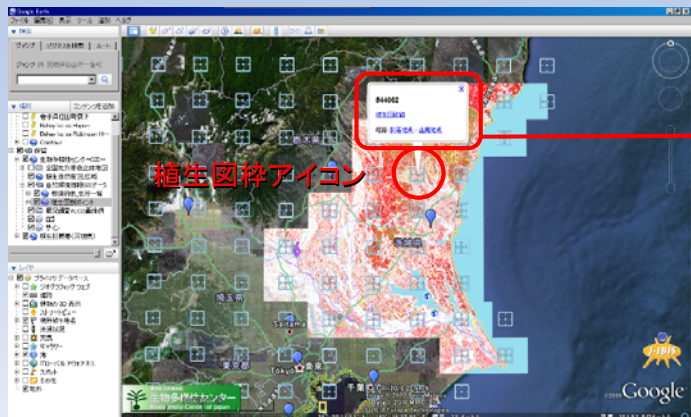
- 植生図(概要)
- 特定植物群落調査
- 巨樹・巨木調査
- 河川調査
- 海岸改変状況調査
- 湖沼調査
- 湿地調査
- 藻場調査
- 干潟調査
- シェイプファイルダウンロード
- 経路: 到着地点-出発地点

「植生図(概要)」を選択した例

① 県アイコンをクリックし、ポップアップした画面から、表示したいデータをクリックする。



# 3-1 植生図枠アイコンから植生図(詳細)を開く



植生図枠アイコン

544000

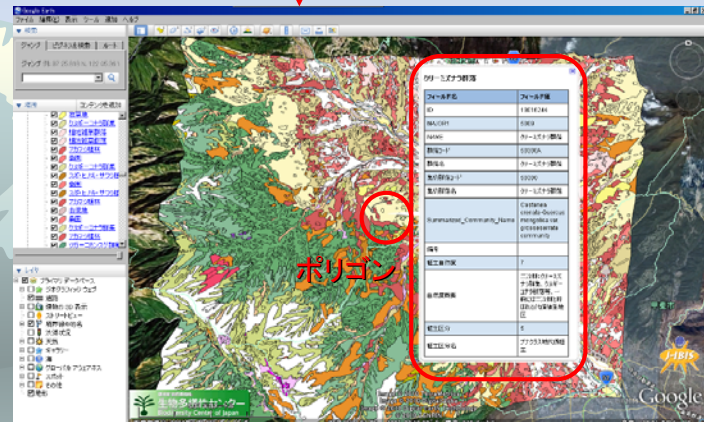
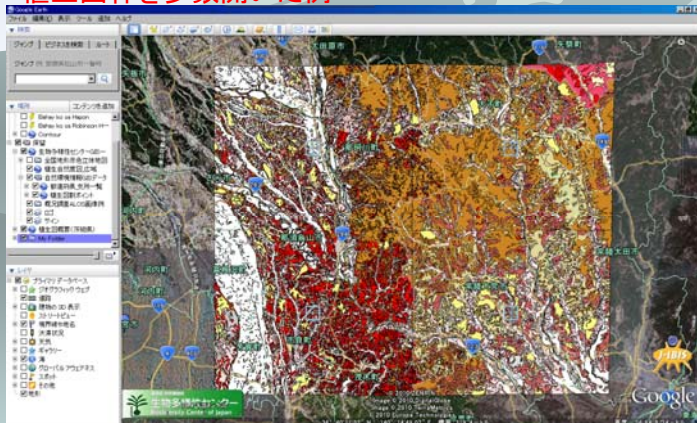
植生図詳細

経路: 到着地点-出発地点

①植生図枠アイコンをクリックし、植生図詳細をクリックする。

植生図詳細と属性

植生図枠を多数開いた例



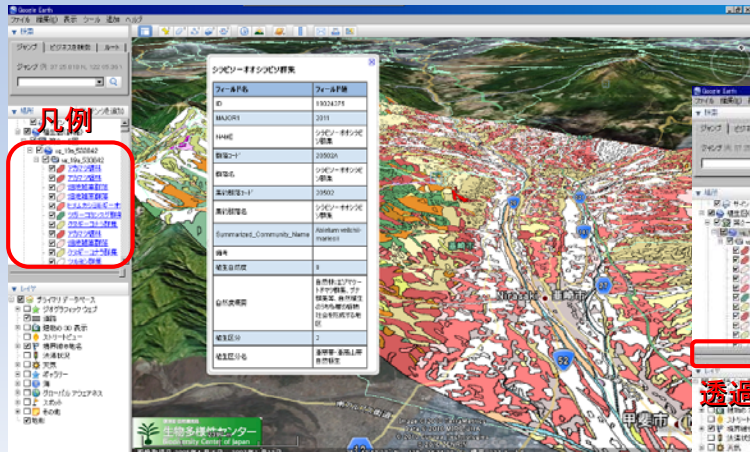
ポリゴン

②ポリゴンをクリックすると属性が表示される。



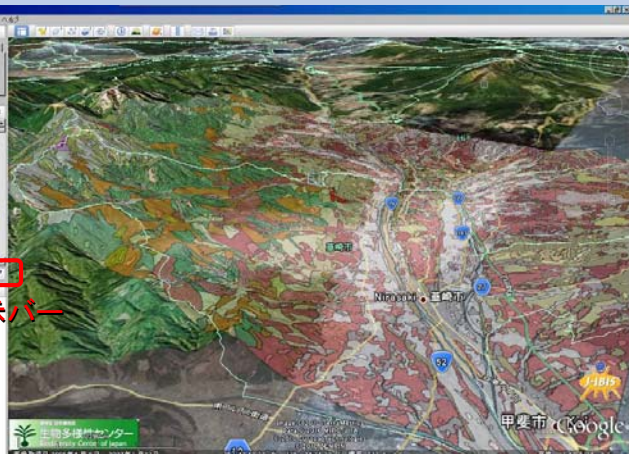
# 3-2 いろいろな表示方法

斜め視して3次元表示した例

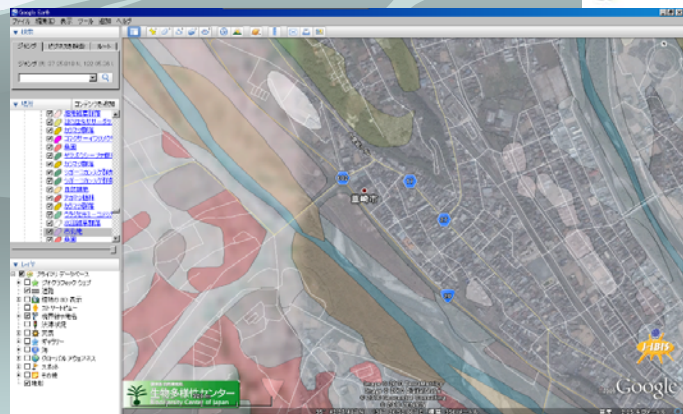


背景を透過した例1

透過指示バー



背景を透過した例2(市街地付近)

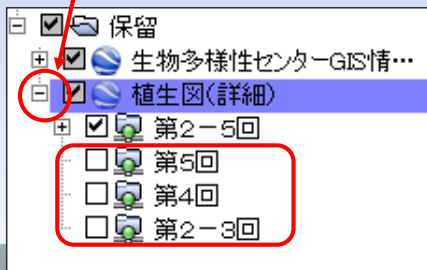


①マウスやキーで、斜め視や回転、スクロール等ができる。

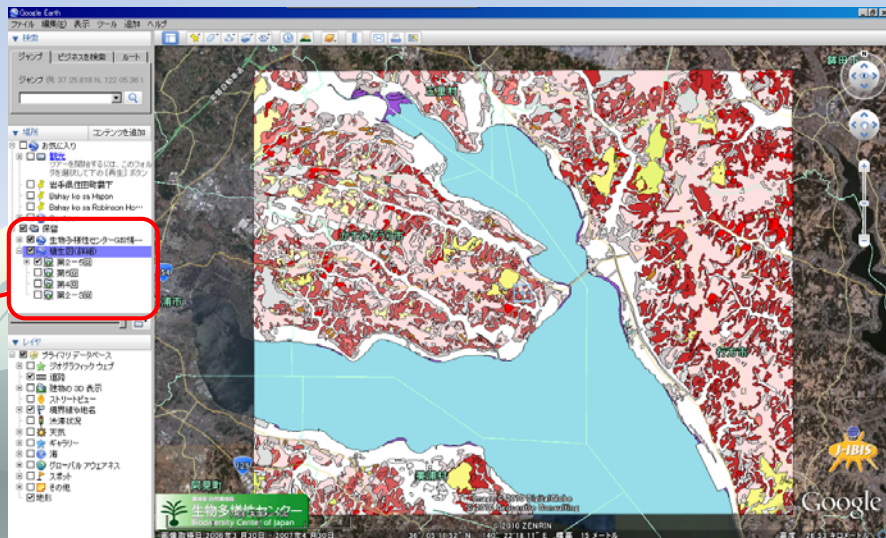
②透過指示バーをマウスでスライドすると、背景等を透かして見ることができる。  
※複数の透過させたい情報をフォルダにまとめて入れておくと、フォルダごと透過させることができる。項5参照。

# 3-3 古い植生図(詳細)を開く

①当該「植生図(詳細)」の「+」をクリックし「-」にすると、植生図の作成履歴が表示される。

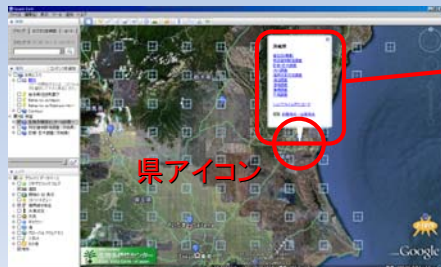


②古い植生図をチェックすると表示できる。



# 3-4 巨樹・巨木調査データを開く

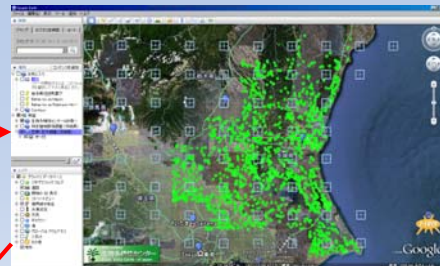
巨樹・巨木調査データ



県アイコン

茨城県

- 植生図(概要)
- 特定植物群落調査
- 巨樹・巨木調査**
- 河川調査
- 海岸改変状況調査
- 湖沼調査
- 湿地調査
- 藻場調査
- 干潟調査
- シェイプファイルダウンロード
- 経路: 到着地点 - 出発地点



1つの巨樹・巨木データ付近を拡大した例

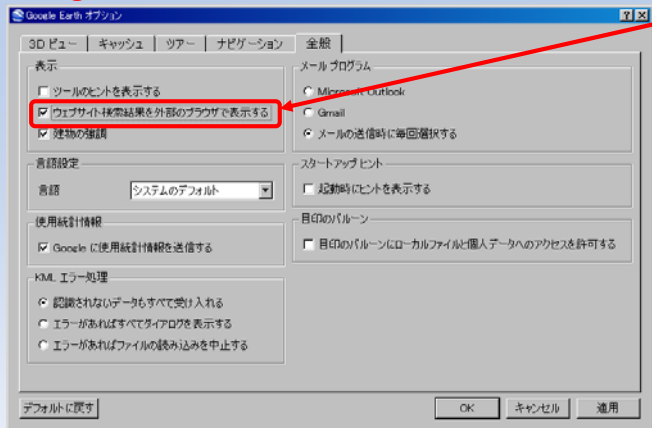
①県アイコンをクリックし、ポップアップした画面の「巨樹・巨木調査」をクリックする。

※巨樹・巨木には、既に伐採されたものもある

フィールド名	フィールド値
ID	08002021
MAJOR1	8220089
PLACE	川原、西岡
SPECIES9	クヤキ
FREQUENCY	1
高さ1'	8
幹周り1'	220
対照コード'	09
調査番号	
調査経緯	
名称	川原、西岡
樹種	クヤキ
樹高	440
樹齢	20
樹木の調査1	1
樹木の調査2	
樹木の調査3	
樹木の調査4	
樹木の調査5	
樹木の調査6	
樹木の調査7	
樹木の調査8	
樹木の調査9	
子樹区分	1

# 4. ダウンロード

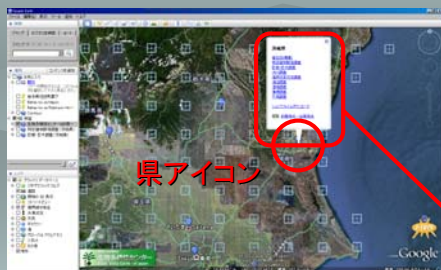
## Google Earth「ツール」メニューの「オプション」画面



① 予め1度だけ、Google Earth「ツール」メニューの「オプション」画面にある「ウェブサイト検索結果を外部のブラウザで表示する」をチェックしておく（推奨）。

② 県アイコンのポップアップ画面から「シェイプファイルダウンロード」をクリックする。

③ しばらくすると、「次のファイルを開こうとしています。」という画面が表示される。この中の「ファイルを保存する」→「OK」をクリックし、保存ファイル名を入力し「保存」をクリックすると、当該県の全データが1回でダウンロードされる。



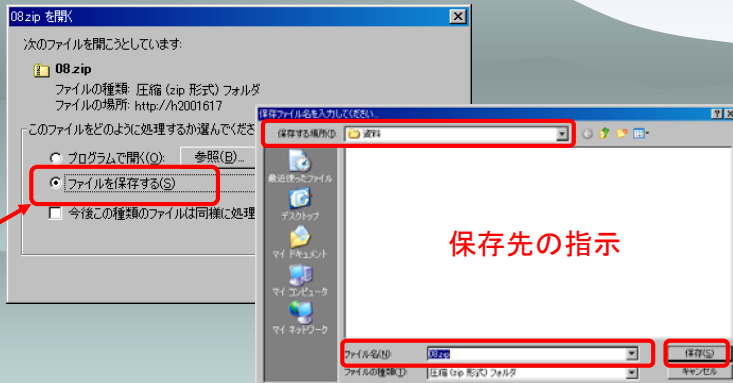
茨城県

- 植生図(概要)
- 特定植物群落調査
- 巨樹・巨木調査
- 河川調査
- 海岸改変状況調査
- 湖沼調査
- 湿地調査
- 浸揚調査
- 干潟調査

シェイプファイルダウンロード

経路: 到着地点 - 出発地点

## 「ファイルを保存する」を選択 (Firefoxの画面例)

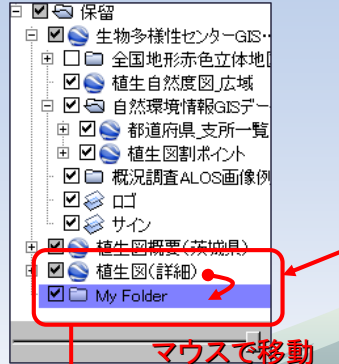


保存先の指示

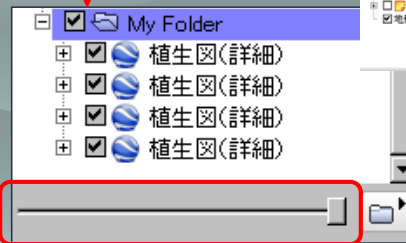
# 5. 保存と終了

「追加」メニュー（他に、点・線・面情報、写真、イメージ等も、追加できる）

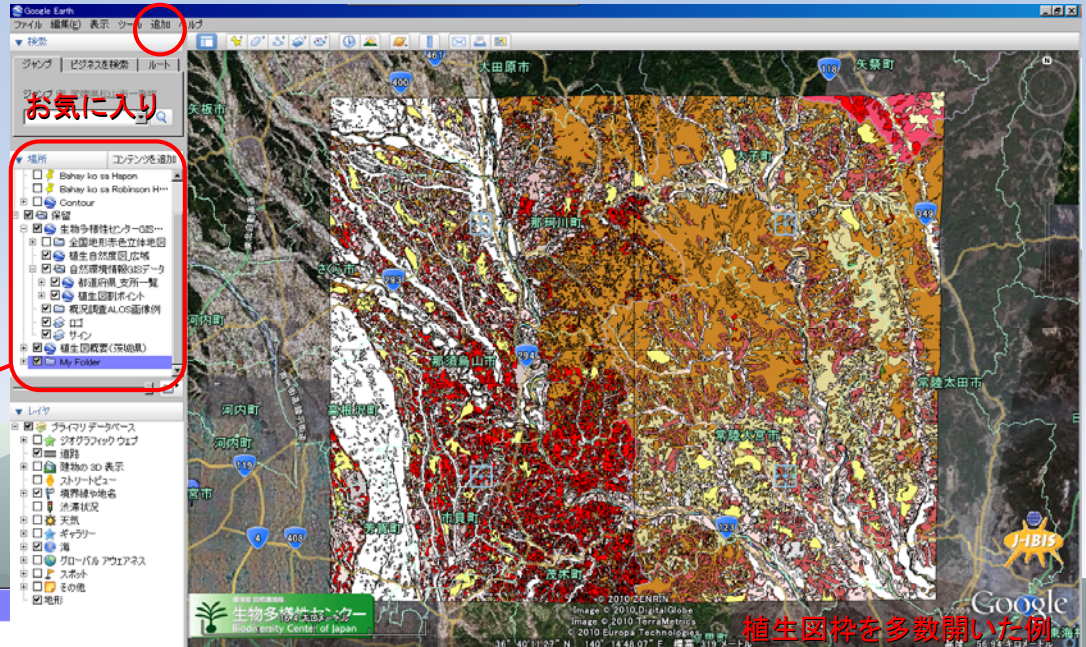
①保存先フォルダを追加する。名称は任意。



移動結果



※フォルダは、中の複数データを一括して透過操作できる。



②保存したいデータを作成した保存フォルダに移動(ドラッグ & ドロップ)する。

③Google Earth終了時、「お気に入りに保存しますか」のメッセージに、「はい」をクリックすると、保存される。保存しない場合は、「いいえ」をクリックする。